

News Release

2020年2月28日
株式会社日立製作所

日立における新型コロナウイルス対策について

子どもをもつ従業員の在宅勤務、およびウェブを活用した採用活動の実施

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、本日、新型コロナウイルス対策施策として、小学生・中学生・高校生・特別支援学校生の子どもをもつ従業員約1万人(全従業員数約35,000人)に3月2日から31日まで在宅勤務を認めること、およびウェブを活用した採用活動を実施することを決定しました。

<子どもをもつ従業員の在宅勤務の実施>

日立では、1999年5月から在宅勤務制度を導入しており、①一定時間の出社義務がないこと、②利用回数制限がないこと、③上司への事前相談のみで利用可能(システム承認不要)である点が特徴です。今回、小学生・中学生・高校生・特別支援学校生の子どもをもつ従業員全員を対象を拡大することとしました。日立グループ各社でも同様の取り組みを推進していきます。

<ウェブを活用した採用活動の実施>

当社が主催する対面形式の採用イベントに代わり、ウェブやSNS等を活用した情報提供を実施します。

また、採用活動に関するスケジュール(応募受付開始、選考時期等)の変更は行わず、面接等の実施にあたっては、ウェブ上のツールを活用します。

日立では、これまで以下の新型コロナウイルス感染予防策を実施してきており、今後も従業員および家族の感染予防の取り組みを強力に推進していきます。

<主な感染予防策>

- 従業員本人が発熱や風邪症状以外も含め体調不良の場合、また、同居家族で感染または濃厚接触が確認された場合は出社しない、させないことを徹底(在宅勤務または各種休暇)
- 可能な範囲で在宅勤務やサテライトオフィス勤務または時差出勤(公共交通機関の混雑時間帯を回避した通勤)に切り替え
- 日立グループ内の出張は原則自粛(時期の見直し、コミュニケーションツール等での代替を検討)し、お客様先への出張・面会についてはお客様ともコミュニケーションをとりながら面会時期の見直し等を検討
- 当社主催で社内外の100名以上が集まる会議やイベントは原則自粛
- 少人数の会議等については必要性を検討の上で判断(時期の見直し、コミュニケーションツール等での代替)し、会議出席者にはマスク着用を推奨
- 社外の会議やイベント等への参加は必要性を検討の上で可能な限り自粛、参加する場合は、最小人数でマスク着用を推奨

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
